

第15回 小島病院 オープンカンファレンスのお知らせ



演題

医療的ケアが必要な子どもの在宅療養支援について

講師

順天堂大学医療看護学部

小児看護学准教授 倉田 慶子 先生

(小児看護専門看護師)

座長

訪問看護ステーションこばたけ
管理者

中川 陽子

日時

日時:2022年11月18日(金) 18時30分~19時45分

場所:WEB配信+小島病院北館講堂

(人数制限あり)

参加費無料

お問い合わせ

小島病院 地域連携室

TEL:084-976-1351(代)

会場

小島病院 北館2階講堂

駐車場は第1~3まであります。
正面玄関からは入れないため
右記ルートをご確認ください。

※医療・介護従事者等対象です。
(職種は問いません)
一般の方はご遠慮下さい。

北館へのルート



山陽新聞 2022年(令和4年)9月29日 木曜日

福山市は日常生活で、たんの吸引などが必要な「医療的ケア児」を受け入れるため、本年度から市立保育施設に看護師を“配置、している。医療的配

慮が必要な園児に集団保育の機会を提供し、同世代の子どもたちとともに成長できる環境整備につなげてゆく。

(安田有輝)

市立保育施設に看護師



医療的ケアを受けるため、看護師に抱えられる園児

市内の保育所で昼食が終わった頃、訪問看護師がやってくる。生まれつきの病気を抱った園児(3)の導尿のケアを行うためだ。看護師によるケアは5月から始まった。以前は母親(31)が正午前に保育所を訪れ処置をしていた。職場からの往復を含めると1回45分は必要だった。「時間のゆとりができることにも余裕が生まれた。家事などで時間に追われることもあるのでありがたい」と母親は話した。医療的ケア児は、近年の医療技術の進歩で救命率が向上したこと

本年度から市立訪問事業所と契約

増加傾向にあり、厚労省の推計では全国に約2万人いるとされる。2021年9月には「医療的ケア児支援法」が施行され、国や市、保育所の設置者などに、適切な支援を行う責務が課された。福山市は受け入れ体制を整えるため、22年度当初予算に2701万円を計上。市内の訪問看護事業所10施設と委託契約を結んだ。保護者が医療的ケアを希望する園児に対し、主治医の所見を基に、看護師が市立保育所などに出向き実施できるようにした。村上洋子市保育指導課長は「安心や安全を第一に保護者のニーズに沿って、今後も対応したい」と話している。

NEWS!



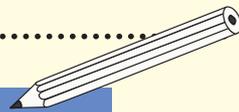
『訪問看護ステーションこばたけ』が取材を受けました

訪問看護ステーションこばたけ(小島病院内)では、医療的ケアが必要な子どもさんの訪問看護を行っています。この度、山陽新聞の取材を受けました。



臨床研修医レポート

中国中央病院 初期研修医 白井宏実



1ヶ月間泌尿器科で研修させていただきました、中国中央病院 初期研修医の白井宏実です。

当院には泌尿器科がなく、救急対応で尿路結石の患者さんの対応をすることは多いのですが、その場の救急処置後、泌尿器科へ紹介するのみでその後の対応に知識不足を感じていました。その他の泌尿器科疾患についても症例を診ることが難しい環境だったので、この1ヶ月間は新しく知ることばかりで新鮮な毎日でした。尿路結石・腎盂腎炎や膀胱癌、前立腺肥大など多くの症例を勉強させていただき、泌尿器科ならではの薬の使い方を教えて頂きました。画像の読影を一緒にさせていただいたり、手術にもたくさん入らせて頂きました。特に腎・膀胱エコーは実際の臨床の場でこれからも使える技術として身につけられたと感じています。大変楽しく研修させて頂き充実した毎日となりました。

大口先生、宮本先生、後藤先生をはじめ、その他のスタッフの皆様にも一から丁寧に教えていただき、大変勉強になりました。本当にありがとうございました。



左から大口副院長、白井研修医、宮本泌尿器科副部長

Report

第29回瀬戸内医療情報 ネットワーク勉強会LT大会

2022/7/23

診療支援室
医師事務作業補助者

門田梨沙



優秀賞
いただきました！

「医師事務作業補助部門 立ち上げからの7年を振り返って」

当院では2015年電子カルテ導入を機に医師事務作業補助者(MA)を導入しました。医師の事務作業の負担軽減を図り円滑に診療が行えるよう、診療補助や医療文書の作成などの業務を行っています。私は2019年9月に入職し、先輩たちが構築した教育体制のもと、スキルアップを目指して日々業務に取り組んでいます。そこでこの度、部門立ち上げからの7年を振り返り、医師事務作業補助者の業務内容や教育体制について発表したところ、思いがけず優秀賞を頂きました。今後も医師の負担軽減、医療の質向上に貢献するため自己研鑽を行っていききたいと思います。

北部ケアマネジャー連絡会で 講師をしました。

2022/8/5

地域連携室
社会福祉士 精神保健福祉士

佐藤歩紀



Zoomの皆と
記念写真

「小島病院における 退院支援・在宅療養移行支援について」

この度、福山市北部地域のケアマネジャーさん対象に上記テーマのWeb研修会を行いました。

当院の地域連携室には看護師1名、社会福祉士4名が在籍しており、入院患者さんの退院支援・在宅療養移行支援や外来患者さんの支援を行っています。当院概要や地域連携室業務を紹介し、症例を挙げながらこれまでに経験したケースを交えてお話ししました。35名のケアマネジャーさんが聴講くださり、貴重な体験をさせていただきました。

今後も地域の皆様のお役に立てるよう、日々の業務に努めて参りたいと思います。